



勇姿を見せた分列行進

# 火消し「決意」込めて一。

## 久慈市消防団特別点検

久慈市消防団特別点検は6月24日、久慈中学校の校庭を主会場に行われました。市消防団（谷地哲也団長）、久慈消防署（東孝一郎署長）、市婦人消防協力隊連合会（馬場ヒサ会長）など約800人が参加。統監である山内隆文市長などからの表彰後、応急救護や放水などの訓練を行いました。また、市街地では分列行進を実施。市民に勇姿を披露しました。

表彰を受けた市民の皆さんを紹介します。（敬称略。功労章、功績章は名前のみ掲載）

【久慈市長表彰】◇感謝状Ⅱ 外館 田表永七、畑田・沢里町内会◇内助功労感謝状Ⅱ 廣崎晴子、及川智香子、中屋敷恵子、四役節子、岩瀬張子

イ子、中小路千鶴子、大畑りや子、山田幸子、畑田牧子

【県消防協会久慈地区支部長表彰】◇優良竿頭級Ⅱ第11分団、第17分団◇無火災竿頭級Ⅱ第9分団◇功労章Ⅱ川原一三、中新井田義人、宇部文人、桑田章、本波壽仁、向井榮一郎、木地谷臣郎、菊間澤由広、安堵城克芳◇功績章Ⅱ木地谷淳、明内正彦、中野裕治、廣内克利、馬内裕、村田親夫、三上裕志、久慈一弘、山形利彦、大芦榮一郎、舛森寿男、橋上智、石羽根志、下屋敷武志、皆川豊、久保司、砂口千市

### 劇団ふるさとときやらばん公演 地震カミナリ火事オヤジ

災害列島ニッポンで、愛のために闘うミュージカルプレイ！

日時 8月20日(月)開場18時 開演18時30分

会場 アンバーホール 大ホール

入場料 大人3,500円 中高生3,000円  
(当日は500円増し) ※観覧対象は中学生以上です

**災害時に助けが必要な方の台帳を作成しています**

市は、災害時に家族などの支援が困難で何らかの助けを必要とする方たちの台帳登録を進めています。

**助け合いが必要です**

市内には、一人暮らし高齢者や障害のある方などがおり、地域で助け合い、災害時に迅速に避難できるよう協力しなければなりません。市は、災害時に支援を必要とする方（要援護者）を登録した台帳を作成しています。台帳は、市や消防署、地域の民生委員児童委員などに配布します。

**登録を受け付けます**

この台帳へ登録したい方は、申し込みください。

▽要援護対象者（原則）Ⅱ◇65歳以上で一人暮らしの方または高齢者のみの世帯◇要介護度3以上の方（在宅）◇地域で支援が必要な障害のある方（在宅）―ほか

▽登録内容Ⅱ住所、氏名、性別、生年月日、電話番号、緊

**災害時に助けが必要な方の台帳を作成しています**

急時の連絡先、地域支援者、担当の民生委員など

**地域支援者を決めましょう**

地域支援者とは、要援護者の災害時の安否確認や一緒に避難するなど、普段から見守りなどを心掛けていただく方です。ただし、要援護者の支援は、責任を負うものではありません。

▽登録内容Ⅱ住所、氏名、電話番号、要援護者との関係

**申し込みはこちらです**

市役所へ申し込みください。申込書は市のホームページからもダウンロードできます。

社会福祉課（内線286）、介護支援課（☎61-1112）、山形総合支所山形福祉室（内線151）

※提供いただいた個人情報、守秘義務に基づき厳格に管理し、目的以外に使用いたしません

## 新潟県中越沖地震に義援金を

日本赤十字社では、「平成19年新潟県中越沖地震義援金」を次のとおり募集しています。皆様のご協力をお願いします。

- ▷口座名義=日本赤十字社新潟県支部
  - ▷郵便振替口座=00510-5-26
  - ▷受付期間=平成20年1月16日(水)まで
- 通信欄に「新潟中越沖地震」と明記願います。期間中は、郵便局窓口での取り扱いの場合、振込手数料は無料です。
- ▷問い合わせ=社会福祉課（内線286）

## 宇部小児童会から義援金

7月16日に発生した新潟県中越沖地震の被災者への義援金として7月19日、宇部小学校（加藤秀彰校長、児童75人）の児童が義援金を寄付しました。中野理央奈さん（6年）、宇部将之君（同）、小田晃君（5年）が市役所を訪れ、義援金6,354円を山内隆文市長に寄付しました。

この義援金は、「テレビを観ている自分たちにできることはないかと思った。被害に遭っている人々を助けたい」と児童会が企画したもの。山内市長は「久慈も大火の際に全国から助けられた。こういうときは、お互いの助け合いが必要。日本赤十字社を通じて、被災地へ届けます」とお礼を述べました。



山内市長に義援金を手渡す中野さん（右）

**事故が多発しています**

県内では今年、交通事故が多発しています。

- ①わき見運転をしない
- ②交差点は止まって左右の安全確認をする
- ③スピードは控えめで、十分な車間距離をとる
- ④シートベルトを着用する
- ⑤ライトは早め点灯を心掛ける

飲酒運転をしないことはもとより、これらのルールをしっかり守り、安全運転を心掛けましょう。



メッセージを読み上げる田子さん

## 第57回社会を明るくする運動 —7月は同運動の強調月間です—

「第57回社会を明るくする運動」の一環として、長勢甚遠法務大臣からのメッセージ伝達式が7月2日、市役所市民ホールで行われました。久慈地区保護司会（柏木睦夫会長）の一日保護司・田子亜也加さん、小袖智晴さん、佐々木千維さん、西綾乃さん（すべて久慈東高2年）が山内隆文市長にメッセージを伝達しました。

この運動は、地域社会全体で力を合わせて、非行や犯罪

の無い明るい社会を築こうというもので、7月がその強調月間となっています。

4人を代表して田子さんが「誰もが安心して暮らせるように、地域の人の参加が必要です」とメッセージを朗読しました。山内市長は「地域の人同士で声を掛け合うだけでも犯罪の抑止につながる。一人ひとり、できることから取り組んでほしい」と地域のつながりの大切さを呼び掛けていました。

岩手県では、次の日程で交通事故巡回相談を開催します。相談は無料。相談を希望される方は、前日までに電話での予約が必要です。

▽日時Ⅱ8月29日(水) 13時—15時

▽会場Ⅱ合同庁舎

▽内容Ⅱ損害賠償額や自賠責保険の請求についてなど、交通事故に関すること

▽申し込みⅡ久慈地方振興局（☎53-4981）

**交通事故の相談会  
電話で予約ください**

犯罪・非行のない明るい社会を